

相馬市立中村第一中学校だより



螢雪の功

令和6年11月29日発行
文責 高瀬 永志

早いもので今年もあと1ヶ月となりました。慌ただしい師走ですが、子ども達にとっては、冬休みを指折り数え楽しみにしているかと思います。2学期を振り返りながら、**学習のまとめ**をする時期です。今後の学習の目標とするものとしてあげられるのは今月の実力テスト、1月の相馬市学力調査です。今までの復習において努力することを期待します。

来週から三者面談よろしくお願ひします。2学期のお子さんの学校でのがんばり、成長の様子を担任からお伝えします。ご家庭からご質問やご意見、相談ごとなど、三者で率直に話し合って、今後のお子さんの意欲につながることを期待します。

三者面談期間 2日～6日までの日程は13時30分放課、部活動なし（週末に大会、コンクール等がある部のみ実施）となります。放課後いつもより長い時間を家で過ごすことになります。不要な外出をせず、2学期のまとめの学習をするように指導しました。また、普段と違う下校時間のため交通事故には十分注意することも話しましたので、ご家庭でもご指導よろしくお願ひします。



小学生来校する

28日中村一小6年生が中学校を見学に来ました。中学校の授業を参観し、少しずつ中学校に入学する心の準備を始めていくためです。小学6年生から見ると中学生はずっと大人に見えたことだと思います。心身が大きく成長する時期だからこそ、努力すればするほど力がつくのが中学時代ということを6年生に伝えました。中学生も、小学生の訪問を受けて、次の学年に向けて気持ちが動き出したことでしょう。

避難訓練実施

地震から火災が起きた想定での避難訓練を行いました。全校生真剣な態度で避難することができました。今回は相馬消防署員のお話と、市の防災担当の方のお話を聞きました。災害が起きたときには、自分たち自身で身を守れるよう、各自備蓄品など準備しておく（自助）、隣近所で助け合えるよう関係を常日頃作っておく（共助）ことが大切という話がありました。自然災害も多く、防災の話題も新聞、テレビなどでも多く見聞きしますが、いかに自分事と捉えて準備、行動をしているかが肝心なところです。子ども達には危険を回避する力を身に付けさせたいと考えます。ご家庭でもこれをきっかけとして話題にしてください。



本を手にする環境づくり

今は気温がどんどん下がってきてもう冬が来たようです。読書の秋を楽しむ間がなかつたかもしれません。学校では朝の読書を続けています。写真にあるように、学校の図書費でそろえている本を昇降口付近に紹介してあり、子ども達が教室に持つて行って読めるようにしています。学校の図書室や、相馬市図書館を活用し、様々な本を手にとって読んでほしいと願います。

来週の予定

- 12月 2日（月）三者面談（～6日）短縮日程 放課 13:30 部活なし
QUアンケート
- 3日（火）内部被ばく検査3年4組（8:30）
- 4日（水）PTAあいさつ運動 小学生訪問3校時（大野小）
内部被ばく検査2年1組（8:30）
- 5日（木）内部被ばく検査2年2組（8:30）
- 6日（金）内部被ばく検査2年3組（8:30）
- 7日（土）アンサンブルコンテスト相双支部大会

